



Vol. 542 令和元年 12月

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

今月の行事

第 613 回 ハマ発明教室

と き 令和元年12月8日(日)
PM 1:00~4:30
ところ 関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)
横浜市中区尾上町 4-56-2 加瀬ビル 154 4階
※7月から使用している会場です。建物には「関内駅前ホール」の表記はありません。

1. 作品発表とディスカッション、発明の卵
2. 発明研究会
「目指せ商品化!アイデア商品化実現への近道!」
講演:発明学会 発明アドバイザー 森本育男氏
3. 発表作品表彰、お知らせ、その他

※今月は弁理士の大貫先生の発明相談を受けます。
※教室終了後、忘年会をセルテ 1 1階で行ないます。会費千円。

1月のハマ発明教室 予告

と き 令和2年1月12日(日)
PM 1:00~5:00
ところ 関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)
横浜市中区尾上町 4-56-2 加瀬ビル 154 4階

- 第一部 賀詞交換、ディスカッション
- 第二部 新年懇親会

第 22 回 産業交流展 2019 レポート

東京ビッグサイト青海展示棟 A・Bホール
11月13日(水)14日(木)15日(金) 開催
最終日に見学に行ってきたので、ご報告いたします。発明学会が初めての試みでアイデア作品、製品を100点近くが展示され、発明された方々も熱心に説明対応されていました。他のブースをよそに、大変な賑わいでした。



製品かされた作品 6m x 6m の広大スペースで展示されました。



※当会の会員の方々も何人かが見学にいらしたそうです。

↑ 11月の教室でご講演いただきました藤田博昭様の作品が展示されていました。



昨年に引き続き、清水悦子さま「袖スリリ」を(株)ささき様ブースで出展紹介されました。

===== も く じ =====

研究会・講演の案内 2
ハマ発明教室報告 2, 3, 4
情報提供、お知らせ、..... 1, 4

○12月のハマ発明教室のご案内

第一部 作品発表とディスカッション、発明の卵

第二部 発明研究会

テーマ：「目指せ商品化！アイデア商品化実現への近道！」

講師：発明学会 発明アドバイザー

森本 育男 氏

第三部 発表作品表彰、お知らせ、その他

第 611 回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)にて、11月

10日に開催しました。出席者 26名

○第一部 ハマ発明教室作品発表

作品名 発表者

①フリーサイズごみ入れ 清水 悦子氏

②代用電池・第二弾 今澤 幸也氏

(AC-DCアダプターの活用) 代行：上村賢治氏

③キャスター付き砥石の整理棚 藤岡 治樹 氏

④表示シール用バインダー 大川 元一 氏
投票の結果、次の方に賞が決まりました。

『最優秀賞』 8票

④表示シール用バインダー 大川 元一 氏



コピー文書などをファイルするための既存のバインダーには、縦型と横型があり背表紙タイトル名を前面に揃えようとする横型バインダーは縦型バインダーより飛び出してしまう。そこで、横型バインダーに縦置用の側面に背表紙を追加することで、背表紙を基準とした見栄えの良い縦置き保管ができる考案でした。試作は貼り合わせとなっていますが、商品化の際は一体のものになるそうです。先行技術については、小林さんをお願いして権利化された上で、事務用品メーカーのコクヨ、キングジム等に売り込まれてはとの発言がありました。

『奨励賞』

①フリーサイズごみ入れ 清水 悦子 氏

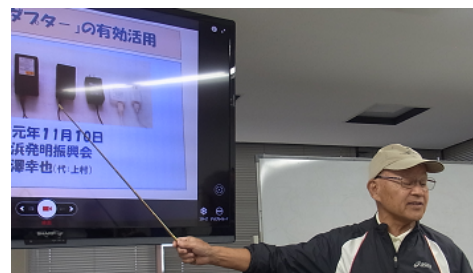
この作品は段ボールに縦方向、折り目を付けて曲げやすくしたものを、2枚を重ね合わせて使うもので、種々のビニール袋口サイズにフィットできるものでした。

以前、1枚で考えられた方もおられましたので、今回、2枚にされた理由をもっと説明をされたら良かったですね！誰でも簡単に作れてしまい商品化は難しいので、ノベルティ用として提案されてはいかがでしょうか。



②代用電池・第二弾 今澤 幸也 氏

(AC-DCアダプターの活用)発表代行：上村賢治氏



利材品(ACアダプタ)を再利用された作品の発表でした。単三電池4本使いの6Vに見合ったアダプターとじか配線で作られていましたので、プラグ・ジャックで取り外しもできるようにされると更に良いのではとの意見も出ました。メリットとして電池交換が無くなるので、使用場所(AC100Vコンセントの近く)に限定された機器の利用には良いですね！

ここで、不用ACアダプタの活用のご提案としまして、①使用機器の電圧、電流容量をまず確認されて、見合った仕様のアダプターを選定してください。中にはDC直流と称して全波整流と平滑回路だけのものもあり、無負荷では過電圧のものもありますのでご注意ください。特にラジオ・オーディオ機器では50Hzのハムノイズが載ってしまいます。

アダプタ出力電圧も3V、4.5V、6V、9V、12V・・・色々で、機器が必要とする定格電圧に合わせられるDC-DCコンバーターを介在させると必要と

する出力電圧+1V 以上のアダプタ出力電圧であれば出力が一定の電圧が得られるようになります。容量にもよりますが 1000 円以内で購入も出来ます。

メーカー保証の 1 年以内の機器に改造をして、もし故障した場合は、保証対象外となりますので、ご注意ください!

③キャスター付き砥石の 藤岡 治樹 氏 整理棚

実務経験から考案された作品でした。両側面に 5 段の棚を設け、10 種類の砥石保管が出来ます。また、工夫として棚を上向きに傾斜を付ける事で砥石が飛び出ない。中央部に 2 個のキャス



また重い整理棚の底板キャスターを付けて、棚を水平にすることでらくに移動できること、所定の位置で添えた手を放すと棚底の端部が床に接することで固定できます。

○発明の卵 (アイデア情報提供)

8 月、9 月の発表のおさらいをして、では今月はという事で、11 月の課題として齋木理事より



相次ぐ台風で屋根瓦が飛散や破損し、雨対応としてブルーシートが活躍したわけですが風で飛ばされないように、土嚢、重しに苦慮していたことに着目しての情報提供でした。その一つとして、吸水ポリマーを利用した土嚢事例の紹介がありましたが、他に何か思いつくことはないか、皆様も考えてみましょう、という紹介報告でした。

ここで、数枚の瓦破損であれば、対応策があるとニュースで知りましたので紹介しておきます。それは大阪で活動している NPO 災害救援レスキューが製作支援をされている簡易段ボール瓦(アシスト瓦)です。段ボールを瓦の寸法にカットして UV シートで包み、周囲を防水テープで貼り付けたもので、2 年ぐらいは耐えしのぐとのことでした。

第二部 研究会

講演: 私の発明成功体験談

「とうもろこし粒取り名人」

講演者: 宇都宮アイデアクラブ
会長 藤田 博昭 氏

(発明学会会員)



藤田氏は会社を定年後、発明に傾注されて現在、地元アイデアクラブの会長をされています。今回、自ら発明して商品化に成功されたときの体験談や開発秘話についてご講演していただきました。

① 「とうもろこし粒取り名人」インターネットで多くの人がとうもろこしの粒取りに困っていることを知ったことがきっかけで考えられたアイデアです。



最初に特許検索で先願調査や市場調査を行った結果、多数の発明や既存品の存在を把握され、そのあと独自の開発に着手された。まずドライバの先端をとうもろこしの粒の下部に差し入れて滑らせてみたところ上手に粒を剥ぎ取れることができたものの、ドライバの先端が斜めに滑り、手をケガをする恐れがあるために先端を真っすぐ滑らせる工夫を検討された。そこで粒の根元に一列毎に溝が入っていて溝にガイドを当てれば刃先を真っ直ぐ滑らせられると気づかれた。こうして完成したのがガイド付き刃先の金具で、その礎はオンザロック用の氷割り金具でした。試作と実験を何度か繰返しては改良されて粒の根元の溝に合わせた刃先の上のガイド構造のアイデアが生まれた(上図)。

商品化するにあたり原価低減の検討をされ、ホームセンターや 100 円ショップなどの市販品を活用して材料などを選定され、また金具の強度を確保するために地元企業や産業振興センターなども活用された。本商品は「身近なヒント発明展」で入選し、また他の展示会にも応募されている。

販路を開拓するために企画提案書を作成して製造販売会社への売り込みや契約交渉などを行い、またメディアなどにも働き掛けをされた。結果、現在多くの会社や発明学会などの協賛を得て、プチ事業として楽しく商品拡販に努めておられます。

② 「リング付き腕カバーぬれないわ」

先顔などで手のひらから腕に水が伝わり、衣服の袖口が濡たり、水滴が床面に落ちて濡らすのを防ぐ腕カバーです。

特許取得済の「フレンジ付き
ゴム手袋」の機能を「腕カバー」
生かそうと考えて商品化(実用
・意匠登録済)された(右図)



特徴は、腕カバーの手首近くに
設けた 2 か所のゴムに挟まれた領域内に腕カバ
ーの内径に合うリングが挿入されていて柔軟な
素材で凸状の形状をしている。その機能は、手の
ひらから漏れて腕に伝わる水をこの凸状で遮り
下方へと流れ落として袖口を濡を防止する。

この商品化を契機に藤田氏は個人事業の開業
(創業)を決意され、その準備のために各種セミナ
ーや交流会などに参加して勘所を押えられ、また
発明仲間との交流や外注の相手先の訪問を通じ
て信頼関係も築き上げられている。創業のための
事業化計画を立てる際、事業計画書の作成で空欄
を埋めていくと自分の弱い部分と強い部分が見
えてきて、また事業のサイクルも見えてくるもの
ことです。

アイデア工房 Hiro を創業されるにあたり必要
書類提出(開業届、青色申告関係等)、商品化活
動ではパッケージのデザインをプロに頼むと高
くなるため、自らパッケージを考え、また販売価
格を決めるには原価計算が重要であり、原価を抑
えるために素材の選定や入手先などに注意を払
われた。

講演の最後に発明品の開発・商品化・販売さら
に創業などの体験を通じて得られた知識や教訓
を付け加えていただいた。その要点を以下にまと
めます。

- ・完成された商品はなく、よく観察し
改良を狙う。
- ・行動することに心がけて、情報を集め
深く知る。
- ・アイデアコンクールで感性を磨き、知識を得る。

- ・アイデアコンクールで感性を磨き、
知識を得る。
- ・価格を売りにするのではなく価値を
売り物にする。
- ・工程を減らし、シンプル化する(原価低減
など)。
- ・自分の力量が及ぶ領域を狙う。 以上

○展示会情報

2019 国際ロボット展

国内外より最新のロボットが一堂に会する世界
最大級のロボット・トレンドショー

東京ビックサイト西館 1~4、南館 1~4、
青海 A, B ホール

12月18日(水)~21日(土) 10時~17時
入場料 1000円(事前登録無料)

○よこはま夢ファンด์にご寄付のお願い

会報の9月号でお知らせしましたように、当
会は8月に、「よこはま夢ファンด์」(横浜市市
民活動推進基金)に団体登録しました。ふるさ
と納税制度を活用したファンด์で、寄附をされ
ると税制上の優遇措置が受けられます。リーフ
レットを同封させていただきましたので、同
ファンด์を通じてぜひ当会あてにご寄附くだ
さるようお願い申し上げます。

○事務局だより

年々秋が短くなってきたように感じられま
すが、今年も早師走となりました。今月の発明
教室終了後、セルテ11階の共同オフィスで恒
例の忘年会を行いますので、ご参加をお願いし
ます。

・事務局担当

曜日	担当者	曜日	担当者
月	()	木	()
火	山岸 隆	金	()
水	石井 栄	土	小峰 一男

来訪の時は、電話にて駐在確認をお願いします。
FAXまたはメールも ご利用ください。

事務所 TEL/FAX : 045-664-9070
Eメール : info@yokohama-hatsumei.com